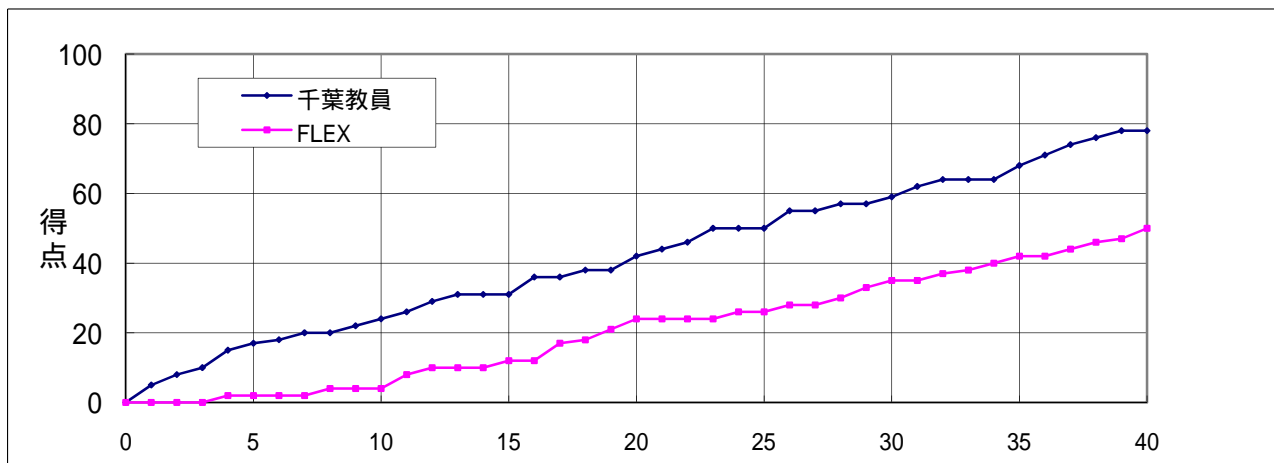


大会名	第48回男子・第40回女子 全日本教員バスケットボール選手権大会 「おいでませ！山口国体バスケットボール競技リハーサル大会」	11E1	10:00	女子準々決勝															
	期日	2010年(平成22年)8月11日(水)		千葉教員 78 (千葉県)	<table border="1"> <tr><td>24</td><td>-</td><td>4</td></tr> <tr><td>18</td><td>-</td><td>20</td></tr> <tr><td>17</td><td>-</td><td>11</td></tr> <tr><td>19</td><td>-</td><td>15</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table> 50 FLEX (兵庫県)	24	-	4	18	-	20	17	-	11	19	-	15	-	-
24	-	4																	
18	-	20																	
17	-	11																	
19	-	15																	
-	-	-																	
会場	下松スポーツ公園体育館																		

主審 瀨本淳子

副審 網屋みちる



タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q				OT1	OT2
19:00	-	-	-	-	-	-

千葉教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 三木清香 (C)	11	1	3	2	3	2	0
5	* 桑原美和	9	1	3	0	2	2	2
6	中田典子	10	0	4	2	2	6	2
7	* 政木美希	14	4	1	0	2	6	5
8	* 野村由希	16	3	3	1	1	2	2
9	荒木春華	4	0	2	0	0	0	1
10	渡部優希	2	0	1	0	2	2	3
11	西村希望	-	-	-	-	-	-	-
13	横倉安美	10	0	3	4	1	8	2
15	* 鈴木麻友美	2	0	1	0	3	9	5
コーチ	横山廣美							
合計		78	9	21	9	16	37	22

タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q				OT1	OT2
15:49	-	25:03	34:41	-	-	-

FLEX

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 天津満保 (C)	18	0	9	0	1	8	2
5	住友麻衣	0	0	0	0	0	0	0
6	* 周舞華	5	0	2	1	1	2	0
7	塚本恵理	0	0	0	0	3	1	1
8	* 鄭碧華	4	0	2	0	1	2	0
9	大森さやか	1	0	0	1	1	1	0
10	* 溝口陽子	9	1	1	4	3	5	0
11	菅原美希	-	-	-	-	-	-	-
12	早崎愛華	4	1	0	1	0	1	2
13	中谷仁美	0	0	0	0	2	0	0
14	杉本真由美	-	-	-	-	-	-	-
15	* 中島亜紀子	0	0	0	0	0	0	1
16	真多優子	9	2	1	1	2	1	3
17	植坂友美	0	0	0	0	3	4	0
18	乃一倫子	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	春名桂							
合計		50	4	15	8	17	25	9

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

千葉Aはハーフコートマンツーマン、兵庫は3-2ゾーンでゲームが始まる。千葉はボールに激しいプレッシャーをかけ兵庫に思うようにプレーをさせない。兵庫もゾーンディフェンスで外からのシュートを簡単に打たせないようにプレッシャーをかける。千葉は#4、#8の3Pなどで連続得点し、開始4分で15-0とリードする。その後も着実に得点し、24-4で1Q終了。2Qにはいると、兵庫#4の積極的な動きから得点を重ね流れを掴もうとする。しかし、その後シュートが入らず、膠着状態となる。残り4分、兵庫はタイムアウト後ディフェンスで激しくプレッシャーをかけ、攻撃でも#10、#16の3Pで差を縮め42-24で前半を終了する。3Qは、立ち上がり千葉の#5、#4の4連続得点で引き離すがその後両チームともシュートが入らず得点が伸びず一進一退が続く。残り2分、兵庫は選手交代から再びディフェンスのプレッシャーを強める。兵庫の#16、#12が連続得点するが、千葉も#6のタップシュートなどもあり59-35で3Q終了。4Qも千葉#5の3Pからゲームが始まる。兵庫も、#4のドライブ、カットインから得点するが、要所でパスミスからのターンオーバーで流れを掴みきれない。千葉は、#8、#7の連続3Pで着実に得点していく。兵庫は#6、#8がインサイドでの攻撃で最後まで粘りを見せたが力尽きた。78-50で千葉Aがベスト4へ。

記者	網本昇 (所属) 山口県バスケットボール協会
----	------------------------